

色気＝潤い？医学的にね  
粘液、粘膜つて色気なんですよ

顔の中でも唇は色気の象徴です。なぜだか知っていますか？唇って皮膚と粘膜の境界なんです。その粘膜が本能的に色気として認識されるんですよ。リップグロスなんか塗ったりしてより潤いを出したり。だから美容クリニックには、唇の厚みを求めて来られます。色気は厚みじゃなく、粘膜という潤いがより強調されるからなんです。今は注射一本で出来ますからね。目を大きくしたいなんかも、瞳がより大きく強調されることによって結膜の潤いが目立つから色気に繋がるんですね。大事なのはお顔がどれだけ潤っているか。粘液・潤い、粘膜つて、本能的に性を連想させてくれますから（笑）。

魅力的な女性は、外見だけじゃなく  
内面的にも潤っているもの

「男は威張ってなんぼ」。これは悲しい性なんです。だから、女性にはしつとりと男性を立ててやって欲しいんです。それが内面的な潤いです。突然ですが、ゴルフってほんと不思議なスポーツですよ。18ホールは、人生そのものと、よく言いますよね。ドライバーをぶん回して、フェアウェイキープと飛距離・球筋自慢。私もティーショット大好きなんです（笑）。他にも、ニアピン、バンカーショットにロングパットと威張れる場面が満載。だから男性が夢中になるのです。そんなゴルフには、なんとも言えない魅力があると私は思っています。分かるでしょう、男性は威張りたいたいですよね。外見の

華やかさもない、いい香りがするわけでもない、化粧も許されないから化けることもできない。かといって百貨店にはキレイな洋服も女性服売り場みたくにたくさん数がない。女性は同情して、さりげなく立ててやってくださいます。単純な男性は、そんなしつとりとした内面の潤いがある魅力的な女性が好きなんです。

キレイって期間限定？  
キレイじゃなくカワイイがいいんです

ミスユニバース、何とか美人なんかやっぱ若い世代が多いですよ。募集要項に年齢制限があるわけじゃないのに。キレイって若さにはかなわないの？先月号でも話しましたが、キレイということをご自身の中で『若いときのほうがきれいだった』って女性は思うん

ですよ。女性はキレイを追求することではなく、可愛い女性を追及すればいいんじゃないかな。最近は何でもカワイイで表現されます。「子犬がカワイイ」はもちろん共感できますが、おじさんがカワイイだの、車がカワイイだの、スウィーツまでカワイイなんて。可愛い基準は多種多様なですよ。そして内面と外見を合わせた奥深い意味があるんです。だから女性には可愛くあつて欲しいと願います。ダイエツトしている奥さん、洋服が欲しいとねだる彼女、厚化粧ばつちりの新地のホステスさん。

カワイイじゃないですか。少しでも魅力的に見せたいんです。だからそんな女性を応援してあげてくださいね。そしてたまには「キレイだよ」つてね。そうすればもともとあなた好みの潤った魅力的な可愛い女性になりますよ。

## 『魅力的な女性って、どんな女性？』

藤井靖成

Vol.2

### 筆者からもう一言

私は医者として、たくさんの人に接し、人が生きることずっと考えてきました。魅力ある人はなんといっても自分が好きな人ですよ。だからもっともっと自分を磨きたいって頑張るんですよね。可愛くなりたいと願う、うちの患者さんたちみたいにね。

### 著者プロフィール 藤井靖成

藤井クリニック院長。内科専門医であると同時に消化器内視鏡専門医・指導医として従事。胃がん、大腸がんの内視鏡治療・手術で磨いた技術と、豊富な経験をもとに美容外科の技術も習得。1万例の美容外科施術経験を積む。